



しんごうのその便り

社会福祉法人 神郷の園
〒719-3611
岡山県新見市神郷下神代 1955 番地
Tel (0867) 92-6311 Fax (0867) 92-6008
E-mail : shingonosono1985@ybb.ne.jp

三寒四温を繰り返し...

施設長 上山 晋

今年の冬はとても寒く、異常な低温の日もあり本園でも水道管の凍結などが相次ぎ利用者さんにご不便をおかけしました。

先月から、寒さも徐々に緩んでおり、いわゆる三寒四温の繰り返しですが、着実に春は近づいています。そんな中、いい天気の日には、シイタケの植菌作業を行いました。利用者の皆さんは、慣れた手つきで上手に菌のコマを植え付けておられました。肉厚のシイタケを収穫できる日が楽しみです。

さて、新型コロナウイルスについては、日本でもワクチン接種が始まっており、4月からの高齢者に合わせて、本園の利用者さんも接種していただけるような情報が入っています。早くしていただきたい半面、副作用も心配ですが、発症を予防する効果はあるようです。世界中で効果が表れてコロナが一日も早く収束し、安心した生活が戻るよう期待したいものです。来年度の事業計画を考えています。コロナの影響でどれだけの事業が実施できるか想像もつきませんが、頑張っていきたいと思っています。

利用者さんもお家族の皆さんもお互いに面会できるまで、待ち遠しい日々がもうしばらく続きそうです。

カラオケ大会

実行委員長 石原 和政

2月27日(土) 令和2年度カラオケ大会が父母の家で開催されました。今年度は外出自粛が続いたため、施設内イベントでカラオケをする機会が多かったため、皆さん充分に歌いこまれた自慢の曲で、大会に臨まれていました。



年一度の舞台で入賞者には記念の盾とメダルが授与されるとあって、いつも以上にマイクを持つ手にも力が入っていました。審査の結果、優勝は岩崎八重子さん、惜しくも塩崎広枝さんが準優勝に輝きました。その他の入賞者は、3位松谷陽子さん、4位西江くるみさん、5位磯部敏行さん、6位森下喜代子さんとなりました。



全員が一堂に会しての大会で大いに盛り上がりました。

節分

2月2日(火) 今年の節分は明治30年以来124年ぶりに2日になりました。

節分は季節を分けるという意味で、本来、各季節の始まりである立春・立夏・立秋・立冬のそれぞれの前日を指します。このうち、時代が変化する中で立春の前日だけが残ったとされています。1年は365日と約6時間とされており、1年によるズレによって、立春の日付が変わり、節分も変わるといいう仕組みだそうです。昼食は『恵方巻』を召し上がっていました。午後はおやつとなり、炒った豆を召し上がっていただきました。立春が過ぎれば、春はもうそこまです。今年はいよいよ春はどんな春になるのでしょうか。昨年より良い季節であって欲しいと願っています。



が過ぎれば、春はもうそこまです。今年はいよいよ春はどんな春になるのでしょうか。昨年より良い季節であって欲しいと願っています。

椎茸植菌

今シーズンの屋外作業が2月上旬から本格的にスタートしました。気候が少し緩やかになってきたので、原木に椎茸の菌を植える作業を行いました。約千本のほだ木に5万5千個の菌を手分けして一つ一つ植えていきまし。その後、椎茸林に運んで、並べて行きまし。1本ずつ運ぶ方や2本まとめて運ぶ方、利用者さんそれぞれのペースでほだ場まで運びます。怪我がないように注意しながら作業しています。



季節の献立

2月10日(水)の昼食は雑煮を召し上がっていただきました。2日後の12日が旧正月だったので、職員の多いこの日にしました。本来なら昨年未だに油野連中の皆様と餅つきをし、つき立てのお餅を雑煮やきな粉餅で召し上がっていただくが、予定でしたが、新型コロナウイルス感染症防止のため中止となりました。久しぶりのお餅を皆さんとても楽しみにしていたので、満足されたことと思います。一日も早い新型コロナウイルスを願い、今年例年の年末は楽しきで餅つきが楽しめるようにします。



利用者異動

1月末をもって、ケアホーム入居者の福田昌仁さんが退所されました。今後の福田さんのご健康とご多幸を心からお祈りいたします。



今月の予定

- 3日 ひな祭り
- 9日 理事会
- 10日 誕生会
- 19日 総合防災訓練
- 19日 評議員会
- 26日 内科検診

■今月の家族会の日は、新型コロナウイルス感染防止の為、協議の結果、中止させていただきます。

■ご家族の皆様には、様々な行事へのご参加や面会などを制限させていただき、誠に申し訳ございません。新型コロナウイルスの感染防止のため、帰省及び面会の制限を続けさせていただきますので、何卒、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

3月お知らせ

自動販売機設置

1月27日(水) 社会貢献活動の一環として日本財団チャリティー自動販売機を設置しました。この活動は飲料1本につき、10円を寄付するものです。神郷の園では、医療の発達と共に増加する小児難病や障害と闘う子どもたちとその家族を救うため、孤立しがちな闘病生活を支える『難病児と家族の支援プロジェクト』に寄付します。来園された際はご協力をお願いいたします。

